

まちがと

貴重な体験学習！

幸田小 菜の花油の搾取

7/3

幸田小学校の3年生が総合学習の一環で菜の花の種から油を搾取る授業をしました。校庭で咲いた菜の花から種を取り、乾燥させて前日に炒ったものを専用の機械にかけるとポトポトと油が採れました。子どもたちは「へんな匂い」、「採りたての油は思ったより濁っていた」、「ラーメンみたいな匂い」と感想を述べつつも、環境に優しいとされる油に興味深々の様子でした。



▲少しずつしか搾取できない貴重な油でした



▲油の匂いに、大きなリアクション！笑

いっしょに書こう！ねがいごと♪

坂崎小・坂崎保 合同たなばた会

7/4

坂崎小学校の4年生が同校に坂崎保育園の年中児を招き、たなばた会をしました。前半は体育館で坂崎小学校に関する〇×ゲームやドッジボールであそび、後半は教室で短冊に願い事を書いて、廊下に立てた笹にくくりつけました。最後はみんなで一緒にたなばたの歌を歌って、同じ学区同士の楽しい交流ができました。



▲園児もとっても楽しそう♪



▲みんなで集合写真も撮りました♪

弓道の強さも幸田の伝統！

幸田中・北部中 弓道部全国大会出場報告

7/5

日本武道館で開催される全国錬成大会（7月20日）への出場が決まった幸田中と北部中の弓道部の選手が、出場報告のために町長を表敬訪問しました。選手らは「仲間や家族への感謝の気持ちをもって戦いたい」、「自信をもって平常心で挑みたい」と抱負を述べました。全国大会では惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、選手たちは日ごろの成果を十分に発揮することができました。なお、出場選手は以下のとおりです。（敬称略）

【幸田中】
ひらまつゆういち 平松佑一、
ひらのいくや 平野生耶、
あさおかだいき 朝岡大樹、
ながいりょうた 長井稜太、
ふしもりききほ 藤森咲帆、
おしだ ゆか 押田有価、
いたがきあんな 板垣晏奈、
たくちみずは 田口水葉

【北部中】
あさくらたつや 朝倉竜也、
いのうえたくみ 井上拓海、
こながわひせい 粉川斐成、
なかむらあきとし 中村彰利



▲抱負を熱く語ってくれました。

身近な情報を広報へ

幸田の民話を身近なものに

文化振興展 7/7

文化振興展が図書館ギャラリーなどで7月6日～15日まで開催されました。今回は、「むかしそのむかし—幸田の民話と伝承—」と題し、幸田にまつわる民話を取り上げました。7日には記念講演会として岡崎むかし館主任専門員の野本欽也のむときんやさんによる講演や、幸田町三河万歳保存会による「御殿万歳」も披露されました。



▲野本さんによる講演会



▲図書館エントランスで披露された三河万歳

みんな仲良く暮らせるように！

岡崎警察署から感謝状 7/10

「外国への理解を深め、暮らしやすいまちをつくろう」と、岡崎警察署・幸田町・岡崎市が協力して作成した多文化共生のポスターが完成しました。10日には、ポスターに起用された幸田町の「えこたん」と岡崎市の「オカザえもん」に、岡崎警察署長から感謝状が贈呈されました。感謝状を受け取ったえこたとオカザえもんは「みんなで仲良く、平和なまちづくりを！」とさらなる多文化共生への理解と協力をアピールしました。



▲感謝状を受け取るえこたん



▲できあがったポスターと記念撮影

文化について知る

文化講演会 7/10

町民会館つばきホールで文化講演会が開催されました。今年は、京都大学名誉教授で「幸田町ふるさと町民」である山中康裕やまなかやすひろさんが、「仏教について 最近私が考えていること」と題してお話されました。山中さんは、「難しい話は無しにして、単純に私の私見です。」と前置きしながら、尊敬するお坊さんの話や、南無阿弥陀仏という言葉はどんな意味なのかなどのお話を分かりやすく話し、会場は時折笑い声が響く楽しい講演会となりました。



▲講師の山中さん



▲会場には多くの方が訪れました

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

まちがと

今年もキター！この季節♪

荻不動ヶ滝夏祭り 7/14

荻区の不動ヶ滝園地で不動ヶ滝保存会主催による不動ヶ滝夏祭りが開催され、町内外からたくさんの方が滝を訪れました。メインの流しそうめんは今年も大盛況で、参加者の一人は「子どもが流しそうめんを食べたいと言っていたので、体験させてあげることができてうれしいです。味も最高でした！」と話してくれました。



▲上手にとれるかな？



▲多くの人でにぎわいました♪



▲報告に訪れた内田理事長（中央）と相見特定土地区画整理組合の役員の方皆さん

町民に理解を得られる区画整理！

7/16

相見特定土地区画整理組合 知事賞を受賞

7月11日開催の第47回愛知県土地区画整理組合連合会総会において愛知県知事より知事賞を受賞しました。本組合は、総事業費7,530,000千円で、事業期間平成10年度から平成26年度（予定）で施工しています。事業内容としては、道路・排水路・公園整備ならびに宅地造成などを行っています。内田等理事長は「今後も役員一同完了まで頑張って、住みよい街づくりをしていきたい。」と抱負を語ってくれました。

幸田のちびっこ元気でしょ？

カンボジアの保育士が教育実習 7/17

CPC「カンボジアの就学前幼児の保育・知育を支援する活動」の一環で、カンボジアから2人の研修生が幸田保育園や菱池保育園を訪れ、日本の保育について実習体験しました。最初は子どもたちとうまくコミュニケーションがとれず、戸惑っている様子でしたが、子どもたちが笑顔で話しかけると研修生の2人もすてきな笑顔で応えていました。そのあとは、一緒に給食を食べるなどして楽しく過ごしました。研修生の2人は、9月9日まで日本に滞在し、豊坂保育園や荻谷小学校なども訪問予定です。



▲幸田保育園で一緒に給食♪



▲子どもたちもとても楽しそうでした♪

身近な情報を広報へ

夏だよ！いっぱい笑お！

菱池保 夏の笑う会

7/17

菱池保育園で「夏の笑う会」が開催されました。遊戯室内の10m弱の通路にお化け屋敷を作り、子どもたち自身もお化けに扮してお友達をおどろかせます。たかが10m、されど10m。子どもたちは勇気を出して真っ暗なお化け屋敷を通り、その怖さに泣きながらも、自分の足でたくましくゴールしました。ゴールの記念メダルをもらった子どもたちは、「夏の笑う会」の名のとおり、たくさんの笑顔を見せてくれました♪



▲こわー！！！！



▲泣いたり、笑ったり、楽しかったね♪

すてきな音色をありがとう☆ 南部中の弦楽部 深溝保で演奏会

7/23

南部中学校の弦楽部の皆さんが同学区内の深溝保育園を訪れ、ヴァイオリンやチェロなどの弦楽器の演奏をしました。弦楽部の皆さんは、子どもたちが楽しめるように動物のお面をかぶったり、知っている曲を演奏したり、たくさんの工夫を凝らした演奏を披露しました。子どもたちも曲に合わせて体を動かしたり歌ったりと、とても楽しい交流の時間となりました。



▲かわいいお面がとっても好評でした♪



▲楽しい演奏、ありがとう♪

12年連続の出場です！

7/26

幸田高校 俳句甲子園出場報告

幸田高校の書道文芸部が、愛媛県松山市で8月24日、25日に開催される第16回俳句甲子園に出場が決定したことを報告に訪れました。部長の金光^{かねみつあやこ}紬子さんは「また全国大会に行けるとは思っていなかった。私はみんながつくる句が大好きなので、作品のいいところをどんどんアピールできるように頑張りたい。」と抱負を述べてくれました。



▲報告に訪れた書道文芸部の皆さん

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp